

子どもの未来を考えるシンポジウム



～次世代の子供たちへ、
希望のある未来を～

2016年
12月3日(土)
参加費無料

プログラム (13:00開場 13:30開演)

①主催者挨拶 - 北九州市挨拶

② 放射能から子どもを守る
13:40～14:15 中村隆一

1992年からチェルノブイリ医療支援で、ベラルーシに医療機器と薬を届け続ける中で病急増の凄まじさを知る。その経験から福島原発事故後に放射能から子どもを守る活動に取り組み、市民団体による甲状腺検診や保養、子ども留学などを支援している。ウインドファーム代表。



⑤ おなかも心もペコペコな子ども達
15:40～16:10 原田昌樹

フードバンク北九州ライフアゲイン理事長
「食べ物のいのちは人のいのちにつながっている」・・・生活困窮への自立支援に携わる中で、私の心にこの言葉が響きました。そして福岡県内でのフードバンク事業は始まりました。私たちは特に 将来を担う子どもの貧困問題をライフアゲインの事業を通して改善させたいと願っています。



③ 家庭は子どもの居場所になり得るか
14:15～14:45 能登原 裕子

中2より始まった長男の深夜徘徊・無免許運転・バイク窃盗・傷害・恐喝・暴走族・シンナーなどあらゆる非行に悩み苦しむ。長男が5回の少年鑑別所や2回の少年院を経験する。長男との長いバトルの日々から戻ってきた会話の日々。そんな体験をもとに2003年「ははこぐさの会」を立ち上げる。「非行」と向き合う全国ネット副会長。



④ 食の安心安全
14:55～15:40

グリーンコープ生協ふくおか 北九州地域

北九州地域理事長	加島美香
小倉北支部委員長	坂本寛子
八幡西支部委員長	宮廻美恵子
折尾若松支部委員長	溝口真理



【CO・OP共済 地域ささえあい助成の協賛を受けています】

会場

北九州市ウエル戸畑多目的ホール
〒804-0067福岡県北九州市戸畑区汐井町1-6

主催



NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン

お問合せ

TEL: 093-672-5347
NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン

ゴミにしない

後援

北九州市 北九州市教育委員会

今回の3つの目的

- ① 県民に子どもを取り巻く現状と未来をしてもらうため。
- ② 子どもの未来が明るくなるための課題対策をともに考える機会となるため。
- ③ 企業・行政・民間・市民の協力サポーターを増やし、
子どもの未来を応援する取り組みが推進するため。

応募方法: 下記の参加申込書をFAXまたは郵送にてお送りください。
お電話やメールでもお申込みいただけます。
先着200名様 <締切>11月25日まで
※座席に空席がある場合には当日参加も可能です。

子どもの未来を考えるシンポジウム 参加申込書

※応募締め切りは11月25日まで

勤務先 (所属団体)	
お名前 (代表者名)	
ご住所	
電話番号 (FAX番号)	
メールアドレス	
参加人数	

会場案内

北九州市ウエル戸畑多目的ホール

〒804-0067福岡県北九州市戸畑区汐井町1-6

ウエル戸畑駐車場

利用時間7:30~23:00

駐車料金 駐車を開始したときから30分を超える時間について1

台につき30分又はその端数ごとに150円

近隣(イオン)の駐車場等もございます。



NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン

〒805-0019 福岡県北九州市八幡東区中央2丁目14-17

TEL: 093-672-5347 / FAX: 093-671-2395

E-mail: fbkitaq@iga.bbiq.jp / HP: <http://fbkitaq.net>

